

## [報告]

## 第1回日本オープンイノベーション大賞において、 本センター・撫佐昭裕客員教授らの研究グループが総務大臣賞を受賞しました

撫佐客員教授らの研究グループは、2013年より理学・工学・情報科学の研究者と企業の技術者による産学連携研究を開始し、スーパーコンピュータの災害時緊急利用技術と世界初のリアルタイム津波浸水被害予測技術を開発、実用化しました。また、実用化した技術を国内外の防災技術として普及させるため、東北大学発ベンチャー企業 株式会社RTi-cast (<https://www.rti-cast.co.jp>)を2018年3月に設立しました。これらの成果と取り組みが高く評価されたものです。

なお、業績名、受賞者は以下のとおりです。

### ○ 第1回オープンイノベーション大賞<sup>(注1)</sup> 総務大臣賞

業績名：「リアルタイム津波浸水被害予測システムの開発と運用」

受賞者：越村俊一（代表者：東北大学災害科学国際研究所教授、株式会社RTi-cast 最高技術責任者）

太田雄策（東北大学理学研究科准教授、株式会社RTi-cast 技術顧問）

村嶋陽一（国際航業株式会社 防災情報チームリーダー、株式会社RTi-cast 代表取締役、東北大学災害科学国際研究所特任教授）

撫佐昭裕（日本電気株式会社 主席システム主幹、株式会社RTi-cast 最高執行責任者、東北大学サイバーサイエンスセンター客員教授）

加地正明（株式会社エイツー取締役、株式会社RTi-cast 最高財務責任者）



受賞者の方々。（一番右が撫佐客員教授）

（注1）日本オープンイノベーション大賞は、我が国のオープンイノベーションをさらに推進するために、今後のロールモデルとして期待される先導性や独創性の高い取組を表彰するもので、2017年度までの「産学官連携功労者表彰」の継続表彰として、2018年度より開始されました。